

ポンカイ・バル村のアスベスト屋根のサンプル採取状況について

遠山勝博

第1 ポンカイ・バル村の概要

住民たちが現在のポンカイ・バル村に移転したのは、1996年1月である。JIBCによる援助効果促進調査(SAPS)報告書の「付属書3.7 ポンカイ・バル村」(丁B第14号証 87頁～97頁)によれば、移転時の世帯数は200で、その住居は「木製の壁、セメントの床、アスベストの屋根」と記録されている。

第2 アスベスト屋根サンプル採取状況について

- (1) 2009年10月28日、坂井美穂氏と遠山勝博がポンカイ・バル村を訪問し、アルニマス(ARNIAS)氏の了解の下で同家のアスベスト屋根のサンプルを採取した。その模様は、別紙：写真撮影報告書およびビデオ報告書「①ポンカイ・バル村でのサンプル採取(10分15秒)」の通りである。
- (2) 2009年12月16日、そのサンプルを「大阪環境保全株式会社」(計量証明事業登録：大阪府第10066号、作業環境測定機関：大阪府27-65、所在地：大阪市住吉区我孫子東2丁目6番17号)に試験依頼した。その模様は前出のビデオ報告書の「②分析会社へのサンプル委託(1分28秒)」の通りである。

写真撮影報告書

撮影日 2009年10月28日

撮影場所 ポンカイ・バル村
(desa Pongkai Baru)

採取場所 アルニアス(ARNIAS)宅の屋根

サンプル採取者 遠山勝博
撮影者 坂井美穂
イスワディ・アー・エス
アブドゥル・カリム

上:アスベスト屋根の住居と所有者のアルニアスさん
下:アルニアスさんの家の前で 採取・記録スタッフ



上: サンプルを採取

下: 採取したサンプルをプラスチック袋に入れる



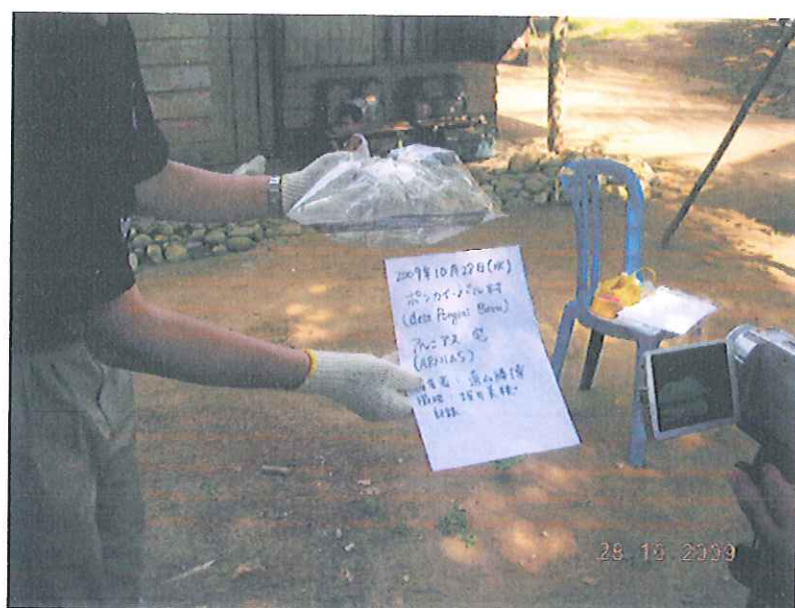
袋を二重にして紐とテープで密封



上: 封印部分に署名(坂井美穂)
下: 封印部分に署名(イスワディ)



上: 遠山の封印署名を撮影
下: 採取データの記録とサンプルの撮影



ビデオ報告

①ポンカイ・バル村でのサンプル採取 (10分15秒)

撮影日 2009年10月28日
撮影場所 ポンカイ・バル村 (Desa Pangkat Baru)
撮影者 遠山啓博
インタビュー アスワディ・ア・エス
アブドゥル・カリム

②分析会社へのサンプル委託 (1分28秒)

撮影日 2009年12月16日
撮影場所 大阪環境保全株式会社
大阪市住吉区森子堂2丁目6番17号
撮影者 遠山啓博
インタビュー 安藤 大阪環境保全株式会社事業部長 中川 二